

WE ARE YOUR DOL



Department
of Labor

求職活動を完了する

毎週要求される求職活動は、一日も早い社会復帰をサポートするものです。毎週、条件を満たす求職活動を少なくとも3回完了し記録することで、適切な仕事を見つけるために誠実に努力していることを示す必要があります(この要件が免除されることが通知されている場合を除く)。

毎週、以下の内容が求められます。

新たな求職活動を少なくとも3回行う

条件を満たす求職活動の例としては、以下のものがあります。

- バーチャルキャリアセンター (dol.ny.gov/virtual-career-center)、Monster、LinkedIn、Glassdoorなどのオンラインプラットフォームを使って、オンラインで求人に応募する。
 - 雇用主に直接または電話で連絡を取る。
 - ジョブフェア、採用イベント、ネットワーキング活動、キャリアセンターのイベントなどに参加する。
 - NYS労働局のキャリアセンター主催のワークショップに参加する。
 - JobZone (jobzone.labor.ny.gov) で履歴書を作成または更新する。
- その他の条件を満たす求職活動の一覧については、on.ny.gov/wsr をご覧ください。

完了した求職活動のうち、少なくとも3つを記録する

- 日曜日から土曜日までの前週の活動について、土曜日の午前0時までに、NY Job Zone、用紙、または電子ログを通じて、求職活動を記録する必要があります。
- 補助的な書類(例:確認メール、応募受領書など)を保管またはアップロードする
- 連絡日、会社の名前と住所、電話番号、電子メール、ウェブリンク、窓口担当者、役職名、連絡方法、連絡の結果などを記載する。

詳細は、以下を参照してください:

dol.ny.gov/wrsinformation

監査に備えましょう!

失業保険(UI) 給付金の停止や返還を避けるには、求職活動を完全かつ正確に記録する必要があります。



UI受給者給付金プロセスガイドを見る